



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社バリューHR 上場取引所 東
 コード番号 6078 URL <https://www.valuehr.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 藤田 源太郎 TEL 03-6380-1300
 経営企画部 IR・広報室長
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 2023年8月21日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	3,380	14.1	577	18.3	595	3.3	392	2.9
2022年12月期第2四半期	2,961	12.9	488	16.5	576	38.6	381	73.5

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 445百万円 (59.9%) 2022年12月期第2四半期 278百万円 (145.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	14.95	14.94
2022年12月期第2四半期	14.57	14.52

(注1) 前年同四半期と比較して、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が増加している理由については、添付資料の2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(1) 経営成績に関する説明」をご参照ください。

(注2) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	15,156	5,582	36.7	212.98
2022年12月期	16,781	5,645	33.6	214.43

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 5,559百万円 2022年12月期 5,635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	8.50	—	9.50	18.00
2023年12月期	—	12.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	10.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,120	15.4	1,430	19.8	1,388	5.7	913	3.7	34.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

注) 詳細は、添付資料の 8 ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期 2 Q	26,675,200株	2022年12月期	26,660,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期 2 Q	574,510株	2022年12月期	378,610株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期 2 Q	26,267,049株	2022年12月期 2 Q	26,193,166株

(注1) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

(注2) 期末自己株式数には「従業員向け株式給付信託」が保有する当該株式 (2023年12月期 2 Q 123,800株、2022年12月期 126,800株) が含まれています。また、「従業員向け株式給付信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料の3ページを参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済の環境は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症に移行され、経済環境の正常化に向けた動きが見られる一方、物価上昇やエネルギー供給面での影響を受け、未だに先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の下、当社グループは「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラ企業」として、健康保険組合、企業、個人を対象に自社開発の健康管理プラットフォーム「バリューカフェテリア®システム」を活用した健康情報のデジタル化と健康管理サービス及び各種事務代行サービス等を展開しております。

また当社は、健康管理サービス提供のリーディングカンパニーとして、当社の従業員に対し、自社の健康管理プラットフォームを活用した健康経営の取り組みにより、健康経営銘柄に3年連続の選定、健康経営優良法人（ホワイト500）の連続認定を受けております。これらの受賞も営業活動の追い風となり、多様な業種の健康保険組合、企業へのサービス導入、利用拡大に寄与いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなります。

(単位：千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年6月30日)	増減(金額)	増減(比率)
売上高	2,961,799	3,380,727	+418,928	+14.1%
営業利益	488,301	577,570	+89,269	+18.3%
経常利益	576,434	595,179	+18,745	+3.3%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	381,746	392,763	+11,017	+2.9%

[売上高、営業利益]

新規顧客の獲得や既存顧客のサービス利用の受託業務が増加した結果、主にシステム利用料、健診事務代行サービスの処理件数、特定保健指導実施件数が増加いたしました。また、健康保険組合の新規設立支援コンサルティングの獲得、新規設立ならびに既設健康保険組合からのBPOサービス等の受注が増加いたしました。これらの結果、増収増益となりました。

[経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益]

前年度を上回る売上高、営業利益の増加に加え、営業外収益として主に受取配当金を計上し、増益となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①バリューカフェテリア事業

(単位：千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年6月30日)	増減(金額)	増減(比率)
売上高	2,313,777	2,672,587	+358,810	+15.5%
営業利益	780,073	909,185	+129,112	+16.6%

当事業は、自社開発の健康管理プラットフォーム「バリューカフェテリア®システム」を活用し、健康保険組合の保健事業（福利厚生事業）の総合的な運営支援ならびに企業の健康管理支援、福利厚生の省力化と健康経営の実施支援サービスを提供しております。また、当事業は健康診断等の健康管理に付随する事務代行サービス、健診機関への業務支援サービス等で構成されております。

当第2四半期連結累計期間は、新規顧客の獲得や既存顧客のサービス利用の受託業務が順調に増加いたしました。引き続き、健康経営に関する自社主催及び協業先との共催Webセミナーの開催による集客力の強化、協業先との連携による営業網の拡大を進め、今後も積極的に営業活動を推進してまいります。また、当社の従業員に対し、

自社の健康管理プラットフォームを活用した健康経営に取り組んだことで、健康経営銘柄に3年連続で選定され、この受賞も営業活動の後押しとなっております。その結果、新規顧客の獲得や既存顧客への健康経営の実施支援サービス等の受託業務の増加につながりました。

②HRマネジメント事業

(単位：千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年6月30日)	増減(金額)	増減(比率)
売上高	648,021	708,140	+60,119	+9.3%
営業利益	148,069	157,694	+9,625	+6.5%

当事業は、健康保険組合の新規設立・分割・合併支援のコンサルティング及び健康保険組合の業務支援を行うBPOサービス等の業務で構成されております。

当第2四半期連結累計期間は、前期に受注した健康保険組合の設立支援コンサルティングの継続対応に加え、新規設立ならびに既設健康保険組合からのBPOサービス等の受注が増加いたしました。

*「健康経営」はNP0法人健康経営研究会の登録商標です。

(2) 財政状態の分析

①総資産15,156,594千円(前連結会計年度末比1,625,245千円減少)

主に現金及び預金の減少、有形固定資産の減少、無形固定資産の増加、投資有価証券の増加によるもの

②負債9,574,046千円(前連結会計年度比1,562,700千円減少)

主に医療機関に対する支払業務のための預り金の減少によるもの

③純資産5,582,548千円(前連結会計年度比62,545千円減少)

主に自己株式の取得によるもの

(3) キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は3,013,048千円となり、前連結会計年度末に比べ1,814,305千円減少となりました。

[各キャッシュ・フローの状況]

①営業活動によるキャッシュ・フロー

預り金の減少などにより、718,475千円の支出(前年同四半期は433,701千円の支出)

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券及び無形固定資産の取得などにより、307,406千円の支出(前年同四半期は612,945千円の支出)

③財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済による支出、配当金の支払いなどにより、788,423千円の支出(前年同四半期は523,217千円の支出)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間も引き続き、足元の営業活動による業績は順調に推移しておりますが、現時点では2023年2月14日に公表した内容から据え置いております。

当第3四半期以降も、「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラを目指す」を事業ビジョンとして、自社の健康管理プラットフォームを活用し、データヘルス計画・健康経営・働き方改革などの社会的需要を捉え、健康保険組合や企業向けの健康管理・健診関連事業の裾野を拡げてまいります。

なお、今後の影響によって修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,127,354	3,313,048
売掛金	631,716	607,602
商品	749	1,036
仕掛品	6,022	4,860
貯蔵品	39,938	46,429
その他	574,789	588,968
流動資産合計	6,380,570	4,561,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,424,534	2,378,383
機械及び装置(純額)	22,386	20,148
土地	6,279,626	6,279,626
その他(純額)	138,324	146,635
有形固定資産合計	8,864,871	8,824,793
無形固定資産	448,258	527,636
投資その他の資産	1,088,138	1,242,218
固定資産合計	10,401,269	10,594,648
資産合計	16,781,839	15,156,594
負債の部		
流動負債		
買掛金	112,936	149,874
短期借入金	507,148	507,148
未払法人税等	308,211	225,099
預り金	2,447,520	1,023,098
株式給付引当金	5,033	110,583
その他	1,435,964	1,553,369
流動負債合計	4,816,814	3,569,173
固定負債		
長期借入金	6,004,442	5,750,868
株式給付引当金	68,178	-
その他	247,311	254,005
固定負債合計	6,319,932	6,004,873
負債合計	11,136,746	9,574,046
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,574,571	1,577,622
資本剰余金	1,655,731	1,658,782
利益剰余金	2,866,083	3,007,969
自己株式	△336,273	△613,891
株主資本合計	5,760,114	5,630,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△124,526	△71,481
その他の包括利益累計額合計	△124,526	△71,481
新株予約権	5,414	19,832
非支配株主持分	4,091	3,714
純資産合計	5,645,093	5,582,548
負債純資産合計	16,781,839	15,156,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,961,799	3,380,727
売上原価	1,774,516	2,009,026
売上総利益	1,187,282	1,371,701
販売費及び一般管理費	698,981	794,130
営業利益	488,301	577,570
営業外収益		
受取利息	11	14
受取配当金	57,877	35,824
投資有価証券売却益	48,881	-
補助金収入	8,100	13,674
その他	1,908	3,030
営業外収益合計	116,778	52,543
営業外費用		
支払利息	18,900	16,906
事務所移転費用	7,022	15,308
その他	2,722	2,719
営業外費用合計	28,645	34,935
経常利益	576,434	595,179
特別利益		
新株予約権戻入益	-	102
特別利益合計	-	102
税金等調整前四半期純利益	576,434	595,281
法人税等	195,061	202,895
四半期純利益	381,373	392,386
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△372	△377
親会社株主に帰属する四半期純利益	381,746	392,763

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	381,373	392,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△102,866	53,044
その他の包括利益合計	△102,866	53,044
四半期包括利益	278,506	445,430
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	278,879	445,808
非支配株主に係る四半期包括利益	△372	△377

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	576,434	595,281
減価償却費	149,523	164,030
敷金及び保証金償却額	1,549	3,458
株式報酬費用	3,338	4,524
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	30,430	37,371
受取利息及び受取配当金	△57,888	△35,839
助成金収入	△1,175	△1,312
補助金収入	△8,100	△13,674
支払利息	18,900	16,906
投資有価証券売却損益 (△は益)	△48,881	—
売上債権の増減額 (△は増加)	52,355	24,113
棚卸資産の増減額 (△は増加)	17,079	△5,615
リース投資資産の増減額 (△は増加)	△26,337	17,612
未収入金の増減額 (△は増加)	271,165	11,887
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,963	36,937
未払又は未収消費税等の増減額	△189,684	△75,412
預り金の増減額 (△は減少)	△1,208,347	△1,424,422
その他	100,463	173,161
小計	△309,210	△470,990
利息及び配当金の受取額	57,888	35,839
利息の支払額	△18,937	△16,948
法人税等の支払額	△172,718	△281,362
助成金の受取額	1,175	1,312
補助金の受取額	8,100	13,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	△433,701	△718,475
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△67,345	△46,247
無形固定資産の取得による支出	△108,188	△159,003
投資有価証券の取得による支出	△1,006,434	△101,719
投資有価証券の売却による収入	572,360	—
敷金及び保証金の差入による支出	△15,555	△10
預り保証金の受入による収入	12,218	4,170
その他	—	△4,594
投資活動によるキャッシュ・フロー	△612,945	△307,406
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△253,574	△253,574
ストックオプションの行使による収入	23,360	5,576
新株予約権の発行による収入	1,278	10,521
自己株式の売却による収入	176,209	3,651
自己株式の取得による支出	△258,173	△281,269
リース債務の返済による支出	△2,667	△22,543
配当金の支払額	△209,649	△250,786
財務活動によるキャッシュ・フロー	△523,217	△788,423
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,569,865	△1,814,305
現金及び現金同等物の期首残高	5,094,462	4,827,354
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,524,597	3,013,048

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジメント 事業	計		
売上高					
カフエテリア	644,578	-	644,578	-	644,578
ヘルスケアサポート	1,579,603	-	1,579,603	-	1,579,603
健保運営事業等サービス	-	590,511	590,511	-	590,511
顧客との契約から生じる収益	2,224,181	590,511	2,814,692	-	2,814,692
その他の収益(注)3	89,595	57,510	147,106	-	147,106
外部顧客への売上高	2,313,777	648,021	2,961,799	-	2,961,799
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,313,777	648,021	2,961,799	-	2,961,799
セグメント利益	780,073	148,069	928,143	△439,842	488,301

- (注) 1. セグメント利益の調整額△439,842千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。
2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジメント 事業	計		
売上高					
カフエテリア	717,462	-	717,462	-	717,462
ヘルスケアサポート	1,865,069	-	1,865,069	-	1,865,069
健保運営事業等サービス	-	647,773	647,773	-	647,773
顧客との契約から生じる収益	2,582,531	647,773	3,230,305	-	3,230,305
その他の収益(注)3	90,055	60,366	150,422	-	150,422
外部顧客への売上高	2,672,587	708,140	3,380,727	-	3,380,727
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,672,587	708,140	3,380,727	-	3,380,727
セグメント利益	909,185	157,694	1,066,880	△489,309	577,570

- (注) 1. セグメント利益の調整額△489,309千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。
2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。